

2020年4月10日

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関連する IoC について (注意喚起)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関連する IoC を、米国 CISA と英国 NCSC が共同して提供したことから、注意喚起するものです。

1. 概要

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) を題材とした攻撃が増加しており、同時に、テレワーク急増による潜在的な脆弱性を突いた脅威が拡大していることから、2020年4月8日、米国国土安全保障省 (DHS) 傘下のサイバーセキュリティ・インフラセキュリティ庁 (CISA) と英国サイバーセキュリティセンター (NCSC) が共同で注意喚起を公表し、この中で IoC を提供しました。

2. 対応

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) を題材とした攻撃に対して、本件 IoC を活用してください。

なお、電子ファイルは、以下参考にある URL から入手できます。

参考

- COVID-19 Exploited by Malicious Cyber Actors (米国 CISA)
<https://www.us-cert.gov/ncas/alerts/aa20-099a>
- IoC (AA20-099A) (米国 CISA)
https://www.us-cert.gov/sites/default/files/publications/AA20-099A_WHITE.csv

¹ IoC: Indicator of Compromise の略。攻撃の痕跡情報を示し、本件では FQDN (Fully Qualified Domain Name: 完全修飾ドメイン名) が含まれている。